

第 5 回総務経済常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和8年6月22日（月曜）		午前9時30分		開会	
	休 憩 9:51-9:53					
	午前9時55分					閉会
	休憩時間：0時間2分		会議時間：0時23分			
会 議 場 所	役場3階委員会室					
出席委員 氏 名	委員長 木村 淳彦		委 員 伊藤 稔			
	副委員長 堀切 忠		委 員 菊池 秀明			
	委 員 正村紀美子		委 員 鈴木 健充			
	委 員 早苗 豊				議 長 梶澤 幸治	
説 明 員						
参 考 人						
欠 席 委 員 氏 名						
事務局職員	事務局長 安田敦史		総務係主査 大石真澄			

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

（1）調査事項

ア 6 月定例会議の振返りについて

資料 1

- ・委員長：振り返を提出した議員より、内容について説明を求める。
- ・正村委員：（資料説明）1 点目、契約事務について、契約事務自体が適切だったのか振り返る場が必要。契約全体の動向等を毎年確認していく必要である。
2 点目、町は地域コミュニティーと集会施設の整備は別物だと考えているが、これらは一体として考えるべき。この考えを委員会として町に示す必要がある。
- ・菊池委員：（資料説明）町は地域コミュニティーの在り方は総合計画で整理し、地域集会施設再整備計画は施設整備の計画であるとの考えを示した。委員会調査は地域集会施設を単なる施設としてではなく、地域の主体性を育み、地域活動を支える、コミュニティー拠点としてどのように位置づけるのかという視点で進めるべき。
- ・委員長：地域集会施設について、各委員より意見を求める。
- ・堀切副委員長：委員会調査、一般質問などを実施してきた。これらを踏まえ、地域活動、地域コミュニティーの拠点となるような施設再整備計画となるよう、町へ要望書を

提出してはどうか。

- ・委員長：町は、8月実施のサマーヒアリングを目途に、計画の方針を整理する予定。ヒアリング前に、再整計画の方針について要望書を提出したいと考える。
- ・委員長：次回委員会で提言書（案）について協議することとしたい。異議ないか。
- ・（異議なし）
- ・委員長：次回委員会で、要望書（案）について協議する。

- ・委員長：次に、契約について意見ないか。
- ・委員長：かつては年1回程度、委員会で調査を実施していた。今後、要点を絞りながら、定期的に調査する方向で検討したいが異議ないか。
- ・（異議なし）
- ・委員長：その他、総括的に意見ないか。
- ・（なし）

イ 第1回モニター会議意見の取り扱いについて

当日資料2

- ・委員長：資料の説明をもとめる。
- ・堀切副委員長：資料説明
- ・早苗委員：物価高騰について、肥料等の高騰について意見があった。物価高騰により、どのような影響があるのか、農業者と意見交換を実施し、国や北海道への意見書提出に向けて動いてはどうか。
- ・委員長：提案のとおり、農業団体と意見交換会を実施する方向で進めてよいか。
- ・伊藤委員：積極的に関与することに賛成。
- ・鈴木委員：農業資材、肥料、飼料等は厳しい状況。現状を打破するために、町の政策をどのように進めるべきか調査する必要がある。
- ・正村委員：農業団体との意見交換は、ここ数年実施していない。物価高騰の状況は深刻であり、具体的な話を伺う機会が必要。
- ・菊池委員：物価高騰に関しては、農業に限らず幅広く意見を伺う機会をもつべき。
- ・委員長：農業団体と意見交換を実施することで異議ないか。
- ・（なし）
- ・委員長：実施の方向で進めたい。
- ・事務局長：道路整備・修繕について。当案件は、総務経済常任委員会所管であり、住民からは常に要望がある事項である。一度、道路補修の状況等について、勉強する機会を設けることを提案したい。
- ・委員長：道路については、個別案件を委員会として取り上げるのは難しい。一度、道路補修・修繕の実態、現状、課題等について勉強会を開催したい。異議ないか。
- ・（なし）
- ・委員長：決定する。
- ・委員長：ほかにないか。
- ・（なし）
- ・委員長：回答（案）を正副委員長で作成し、次回委員会で協議することとしたい。

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程について

7月8日(水) 午前9時30分開催

(2) その他

- ・堀切副委員長：市街地町内会連合会から、懇談の申し出があった。7月30日(木) 18時30分から、中央公民館で意見交換会の開催を予定している。
- ・委員長：懇談内容については、事前にお知らせいただけるよう調整中。後日、皆さんに共有したい。
- ・委員長：芽室町商工会から要望書が提出されている。要望書の取り扱いについて、ご意見を伺いたい。
- ・正村委員：当委員会の所管事項についての要望である。委員会として対応を検討するため、商工会と意見交換を実施してはどうか。
- ・委員長：意見交換を実施をすることで異議ないか。
- ・(なし)
- ・委員長：異議なしと認め、意見交換会実施にむけ進める。
- ・委員長：ほかに各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、総務経済常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
令和8年7月1日 総務経済常任委員会委員長 木村 淳彦								
議長	副議長	局長	係長	主査	作成者氏名 大石 真澄			